

アレムコ社の高耐熱エポキシ接着剤

アレムコボンド 570

「アレムコボンド 570」はアメリカのアレムコプロダクツ社が開発した一液型の高耐熱エポキシ接着剤で、主として酸素/アセチレン溶接トーチのセラミック断熱材に銅のノズルを接着するのに使用されています。耐熱上限は316°Cです。

特性

「アレムコボンド 570」は一液性であることが最大の特徴です(通常エポキシ系接着剤のほとんどは二液混合タイプとなっています)。ヒートショックに強く、耐水、耐薬品性に優れています。

引張せん断強度は 3,750 psi、熱膨張率は 86×10^{-6} in/in/°C、粘度は 35,000 cP (25°C)、体積固有抵抗値は 1.0×10^{13} ohms-cm、絶縁性は 300 volts/mil です。

使い方

「アレムコボンド 570」の塗布方法は、プラスチックのヘラで伸ばしながら塗布するか、自動ディスペンサーを用います。被着面両面に膜厚0.2~0.3mmを目標に薄く塗布します。塗布後、常温で15~20分乾燥させ溶剤を飛ばしてから、被着面を貼り合わせ、クランプして固定します。そして82°Cで20~30分焼成、その後、177°Cで20~30分焼成すれば完了です。直ぐに力を加えると剥がれる恐れがあります。

適応力抜群の「アレムコボンド 570」は以下の材質同士の接着にも使用できます。

セラミックス、金属、プラスチック、クォーツ、各種耐火物など。

荷姿

1ペイント(約500ml)と
1クォート(約1リットル)の
缶入り。



註: テスト用として、少量ご希望の方は当社ウェブショップ・理工堂(www.rikodo.com)をご利用ください。50ml単位での販売をしております。